
上 下 水 道

1. 水 道 事 業 - 365-
2. 都 祁 水 道 事 業 - 382-
3. 月ヶ瀬簡易水道事業 - 384-
4. 下 水 道 事 業 - 386-

1. 水 道 事 業

(1) 沿 革

【経営企画課】

名 称	認 可	起工年月	竣工年月	事 業 費(円)	計 画			
					目標年次	給水人口 (人)	1人1日最大 給水量($\frac{t}{人}$)	1日最大 給水量(m^3)
創 設	大正 4年 10月	大正 5年 11月	大正11年 9月	1,541,225	創 設	50,000	125	6,250
第1期拡張	昭和 9年 8月	昭和 9年 8月	—	25,400	昭和13年	38,000	274	10,400
応急拡張	昭和22年 8月	昭和22年 8月	昭和29年 3月	145,207,113	昭和30年	74,000	286	21,200
第2期拡張	昭和32年 4月	昭和32年 4月	昭和35年 3月	372,371,535	昭和40年	112,000	313	35,000
第 3 期 第1次拡張	昭和36年 12月	昭和36年 12月	昭和41年 3月	1,162,906,201	昭和40年	137,000	310	42,500
第 3 期 第2次拡張	昭和39年 3月	昭和39年 4月	昭和46年 3月	3,077,346,663	昭和50年	225,000	330	74,250
第 3 期 (緊 急)	昭和42年 2月	昭和42年 4月	昭和43年 3月	106,562,734	昭和50年	225,000	392	88,250
第 3 期 第3次拡張	昭和43年 3月	昭和43年 4月	昭和47年 3月	2,709,591,424	昭和50年	261,000	450	117,450
第4期拡張	昭和46年 3月	昭和46年 4月	昭和52年 3月	3,285,944,162	昭和51年	300,000	500	150,000
第5期拡張	昭和52年 7月	昭和52年 7月	昭和58年 3月	4,452,781,116	昭和61年	350,000	618	216,300
第6期拡張	平成 3年 10月	平成 3年 10月	—	27,552,000,000	平成12年	400,000	619	247,400

※ 供給開始：大正11年9月30日

(2) 令和3年度事業概要

【経営企画課】

平成19年3月に策定し、平成24年3月に改訂した「奈良市水道事業中長期計画」で「信頼の水道未来へつなぐライフライン」を将来像とし、事業を実施した。

主な事業は次のとおりである。

- ① 耐震化事業として、令和元年度からの3か年継続事業として実施していた緑ヶ丘浄水場高架水槽更新工事が竣工した。最終年度の令和3年度は375百万円投資し、事業費総額は677百万円となった。
- ② 施設整備事業として、「水道事業におけるIoT活用推進モデル事業」の国庫補助金を受け、緑ヶ丘浄水場中央監視制御システム更新工事を令和2年度から3か年継続事業として実施しており、令和3年度は489百万円投資した。
- ③ 老朽管改良事業として、経年管のうち漏水発生が懸念される管路を更新し、安定給水を図ることを目的とした「老朽配水管改良計画」に基づき、令和3年度は2,843mの計画対象老朽管を改良した。また、濁水発生や漏水多発管などの緊急を要する管路の更新及び公共下水道築造等に伴う配水支管移設工事などを実施し、1,146百万円投資した。
- ④ 鉛管の解消対策として、鉛給水管布設替実施計画に基づき鉛給水管布設替工事を605箇所実施した。

(3) 令和4年度事業計画

【経営企画課】

(1) 配水施設整備費	270,259 千円
(2) 配水施設費	17,872 千円
(3) 施設費	899,116 千円
(4) 配水施設改良費	961,455 千円
(5) 受託配水管改良費	167,123 千円
(6) 東部地域建設改良費	142,992 千円
(7) 都祁地域建設改良費	704,334 千円
(8) 月ヶ瀬地域建設改良費	487,171 千円

(4) 施設概要

① 浄水場等

【送配水管理センター】

(令和4年3月31日現在)

浄水場別 施設項目		木津浄水場	緑ヶ丘浄水場	県営水道受水地点		現有施設合計
所在地		京都府 木津川市鹿背山	奈良市奈良阪町	奈良市高樋町	奈良市松陽台	
当初通水年月		大正11年9月	昭和38年7月	昭和49年8月	平成元年12月	
取水施設	水源 取水式	表流水 45,900m ³ /日 ポンプ揚水	表流水 150,000m ³ /日 自然流下	浄水受水 13,500m ³ /日	浄水受水 5,500m ³ /日	214,900m ³ /日
浄水施設	急速凝集沈でん池	25,900m ³ /日 2池				沈でん池 195,900m ³ /日 7池
	凝集沈でん池		150,000m ³ /日 4池			
	高速凝集沈でん池	20,000m ³ /日 1池				
	緩速ろ過池		36,000m ³ /日 4池(1池予備)			ろ過池 195,900m ³ /日 37池
	急速ろ過池	25,900m ³ /日 12池(1池予備)	114,000m ³ /日 16池(2池予備)			
	高速ろ過池	20,000m ³ /日 5池(1池予備)				

② 導・送・配水管延長

【水道計画課】

ア 導水管

(単位：m)

口径 年度	φ 1,350	φ 1,000	φ 900	φ 500	φ 450	φ 350	φ 300	φ 250	φ 200	φ 150	φ 100	φ 75
29	2,423	497	235	69	291	6,271	42	8,020	2,156	2,314	2,209	7,615
30	2,423	497	235	69	291	6,271	42	8,020	2,156	2,314	2,213	7,615
R1	2,423	497	235	69	291	6,269	42	8,020	2,156	2,314	2,213	7,615
R2	2,423	497	235	69	291	6,269	42	8,013	2,156	2,314	2,213	7,615
R3	2,423	497	235	69	291	6,269	42	8,014	2,156	2,314	2,213	7,615

φ 65	φ 50	不明	計	隧道	合計
19	2,935	38	35,134	8,135	43,269
19	2,935	38	35,138	8,135	43,273
19	2,935	38	35,136	8,135	43,271
19	2,935	38	35,129	8,135	43,264
19	2,935	38	35,130	8,135	43,265

イ 送水管

(単位：m)

口径 年度	φ 1,100	φ 1,000	φ 900	φ 800	φ 700	φ 600	φ 500	φ 400	φ 350	φ 300	φ 250	φ 200	φ 150	φ 100
29	4,520	3,684	6,480	8,556	217	8,206	10,745	10,188	7,463	4,190	2,382	10,075	16,382	23,460
30	4,520	3,684	6,480	8,556	217	8,202	10,745	10,189	7,458	4,190	2,382	10,075	16,382	23,436
R1	4,520	3,684	6,480	8,556	217	8,212	10,745	10,189	7,311	4,190	2,382	10,075	16,104	23,415
R2	4,520	3,684	6,480	8,556	217	7,990	10,745	10,189	7,311	4,190	2,382	10,075	16,394	23,415
R3	4,520	3,684	6,480	8,556	0	8,003	10,745	10,176	7,311	4,190	2,382	10,075	17,967	23,415

φ 75	φ 50	合 計
22,579	6,446	145,573
22,603	6,446	145,565
22,926	6,446	145,252
22,926	6,446	145,520
22,925	6,446	146,875

ウ 配水管

(単位：m)

口径 年度	φ 1,100	φ 1,000	φ 900	φ 800	φ 700	φ 600	φ 500	φ 450	φ 400	φ 350	φ 300	φ 250	φ 200	φ 150
29	0	0	0	4,079	96	13,589	24,758	0	39,424	15,106	72,381	16,799	113,320	321,651
30	0	0	0	4,079	96	13,589	24,758	0	39,424	15,106	71,956	16,756	113,863	322,800
R1	0	0	0	4,079	96	13,589	24,758	0	39,423	15,106	71,652	16,756	113,660	323,509
R2	0	0	0	4,079	96	13,589	24,758	0	39,424	15,475	71,770	16,755	112,945	323,616
R3	0	0	0	4,079	96	13,579	24,765	0	39,155	15,455	71,386	16,725	114,361	324,374

φ 125	φ 100	φ 88	φ 75	φ 75以上小計	φ 65以下	計	不明	合 計
195	451,735	248	169,492	1,242,873	572,353	1,815,226	237	1,815,463
195	452,703	201	169,905	1,245,431	575,572	1,821,003	237	1,821,240
195	453,066	22	170,607	1,246,518	579,189	1,825,707	237	1,825,944
195	453,685	22	170,571	1,247,160	582,140	1,829,300	123	1,829,423
192	453,587	22	170,772	1,248,548	582,672	1,831,220	121	1,831,341

※平成29年度からの数値は奈良市水道事業・都祁水道事業・月ヶ瀬簡易水道事業の合計である。

※平成28年度の数値は奈良市水道事業のみのものである（都祁水道事業・月ヶ瀬簡易水道事業分は含まれていない）。

③ 須川ダム

【送配水管理センター】

所 在 地	須川町			
規 模	堤頂高E L	196.5m	堤 頂 幅	2.5m
	堤 高	31.5m	湛水面積	0.132km ²
	堤 頂 長	107.0m		
型 式	ドーム型アーチ式コンクリートダム			
貯 水 量	総 貯 水 量	796,600m ³		
	有効貯水量	792,500m ³		
目 的	上 水 道 用			
工 期	着 工	昭和42年11月		
	竣 工	昭和44年7月		
総事業費	約9億円			

④ 布目ダム（独立行政法人水資源機構）

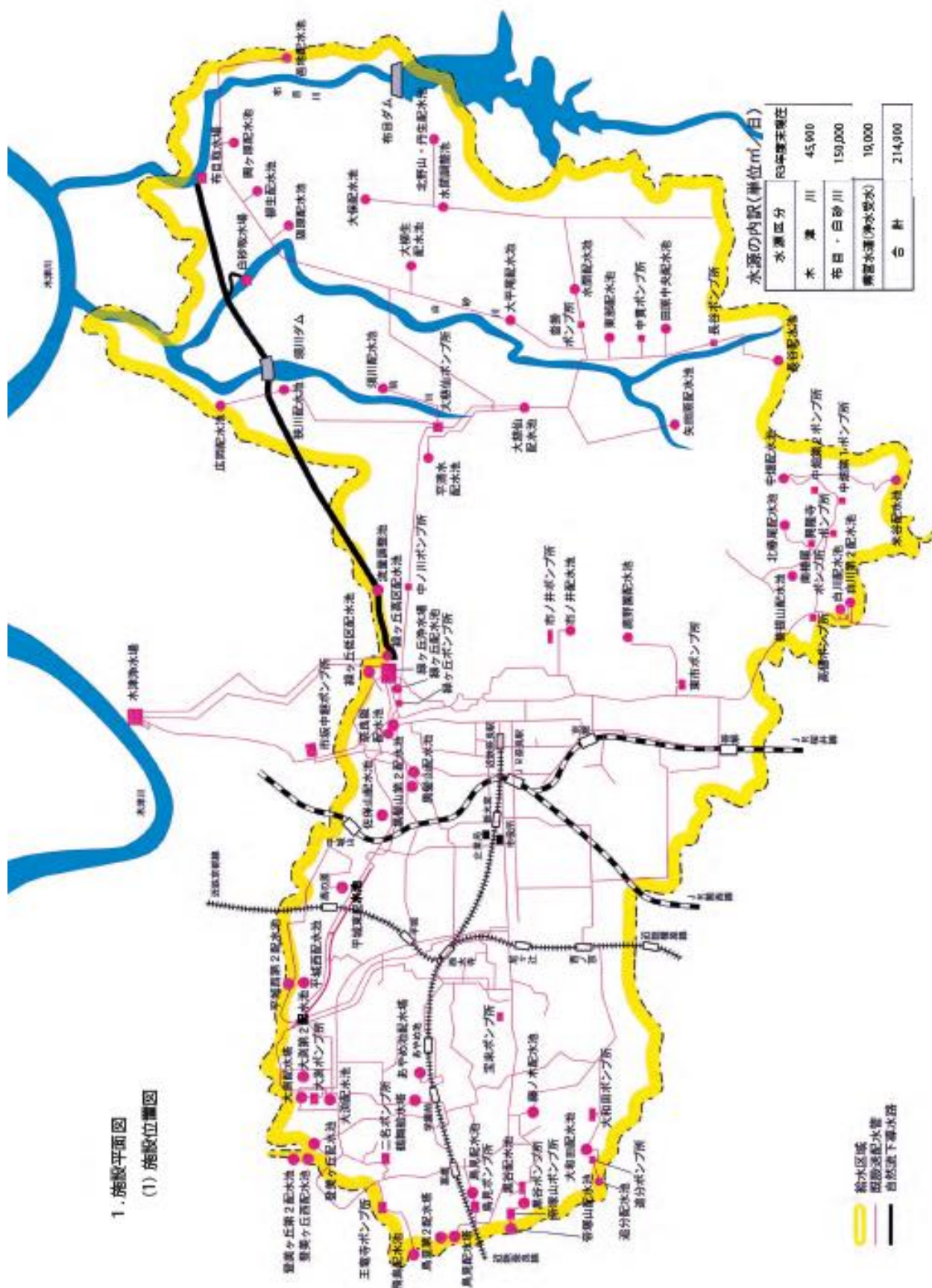
【送配水管理センター】

所 在 地	左	岸	北野山町地先		
	右	岸	丹生町地先		
規 模	堤頂高E L	292.0m	堤 頂 幅	7.0m	
	堤 高	72.0m	湛水面積	0.95km ²	
	堤 頂 長	322.0m			
型 式	重力式コンクリートダム				
貯 水 量	総 貯 水 量	17,300,000m ³			
	有効貯水量	15,400,000m ³			
目 的	洪水調節、流水の正常な機能の維持、新規利水(水道用水)、発電（管理用発電）				
工 期	着	工	昭和61年5月		
	竣	工	平成3年10月		
総事業費	約601億5千万円				

⑤ 比奈知ダム（独立行政法人水資源機構）

【送配水管理センター】

所 在 地	左	岸	三重県名張市上比奈知字熊走り		
	右	岸	三重県名張市上比奈知字上出		
規 模	堤頂高E L	307.5m	堤 頂 幅	15.60m	
	堤 高	70.5m	湛水面積	0.82km ²	
	堤 頂 長	355.0m			
型 式	重力式コンクリートダム				
貯 水 量	総 貯 水 量	20,800,000m ³			
	有効貯水量	18,400,000m ³			
目 的	洪水調節、流水の正常な機能の維持、新規利水(水道用水)、発電				
工 期	着 工	平成5年3月			
	竣 工	平成10年10月			
総事業費	約952億円				



(5) 業務状況

① 水道普及状況

【経営企画課】

ア 奈良市水道事業

年 度 項 目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度 (予算)
行政区域内人口(人)	356,352	355,529	354,287	352,264	—
給水区域内人口[A](人)	349,553	348,820	347,693	345,920	—
給水人口[B](人)	349,035	348,323	347,207	345,449	342,741
普及率([B]/[A]×100)(%)	99.85	99.86	99.86	99.86	—
1日最大給水量(m³)	129,780	133,090	127,450	126,210	127,090
1日平均給水量(m³)	117,664	118,349	117,007	114,956	115,068
1人1日最大給水量(ℓ/人)	372	382	367	365	371
1人1日平均給水量(ℓ/人)	337	340	337	333	336
公称施設能力(m³/日)	249,100	249,100	249,100	249,100	249,100

イ 都祁水道事業

年 度 項 目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度 (予算)
給水区域内人口[A](人)	5,392	5,371	5,260	5,054	—
給水人口[B](人)	4,851	4,709	4,634	4,588	4,519
普及率([B]/[A]×100)(%)	89.97	87.67	88.10	90.78	—
1日最大給水量(m³)	2,339	2,306	3,046	2,346	2,228
1日平均給水量(m³)	2,014	1,980	2,004	2,010	1,918
1人1日最大給水量(ℓ/人)	482	490	657	511	493
1人1日平均給水量(ℓ/人)	415	420	432	438	424
公称施設能力(m³/日)	3,510	3,510	3,510	3,510	3,510

ウ 月ヶ瀬簡易水道事業

年 度 項 目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度 (予算)
給水区域内人口[A] (人)	1,379	1,338	1,301	1,266	—
給水人口[B] (人)	1,349	1,308	1,271	1,236	1,236
普及率([B]/[A]×100) (%)	97.82	97.76	97.69	97.63	—
1日最大給水量(m³)	573	550	567	504	551
1日平均給水量(m³)	406	415	404	403	387
1人1日最大給水量(ℓ/人)	425	420	446	408	446
1人1日平均給水量(ℓ/人)	301	317	318	326	313
公称施設能力(m³/日)	1,180	1,180	1,180	1,180	1,180

② 年度別年間用途別有収水量

【経営企画課】

年度	令和2年度			令和3年度		
水量 区分	水 量	比 率	1戸当たり (月平均)	水 量	比 率	1戸当たり (月平均)
	m³	%	m³	m³	%	m³
家 庭 用	32,726,281	85.1	16.5	32,833,564	84.8	16.1
営 業 用	2,708,040	7.0	41.3	2,808,094	7.3	43.8
製造業及び工場用	404,823	1.1	44.7	436,169	1.1	49.1
公 共 用	2,512,851	6.5	86.7	2,546,964	6.6	85.7
浴 場	25,024	0.1	297.9	25,968	0.1	360.7
そ の 他	78,837	0.2	3,284.9	52,557	0.1	2189.6
計	38,455,856	100.0	18.4	38,703,316	100.0	18.4

③ 水道料金表

【経営企画課】

(平成11年4月分から適用)

専 用 給 水 装 置				
基 本 料 金		従 量 料 金		
メーターの口径	料 金 (1 月 に つ き)	用 途 別	メーターの口径	料 金 (1 月 に つ き)
mm	円		mm	
13	基本8㎥まで 803.00 水量10㎥まで 1,023.00	一 般 用	13 ～ 25	使用水量10㎥を超え 20㎥までの分 1㎥につき 170.50円
20	基本8㎥まで 1,375.00 水量10㎥まで 1,804.00			使用水量20㎥を超え 50㎥までの分 1㎥につき 220.00円
25	基本8㎥まで 1,936.00 水量10㎥まで 2,585.00			使用水量50㎥を超え る分 1㎥につき 236.50円
40	6,490.00			
50	10,340.00			
75	24,970.00		40 ～ 200	使用水量1,000㎥ま での分 1㎥につき 253.00円
100	45,100.00			使用水量1,000㎥を 超える分 1㎥につき 280.50円
150	92,400.00		250 以 上	管理者が定める額に消費 税等相当額を加算した額
200	149,600.00			
250	管理者が定める額に消費 税等相当額を加算した額	公衆浴場用		1㎥につき 84.70円
		共同浴場用		1㎥につき 55.00円

(税込み)

④ 水道施設分担金（以下、「分担金」という）

【給排水課】

分担金は、給水装置の新設工事並びに増設工事の申し込みの際に納入する。

(令和元年10月1日施行)

メーターの口径	分 担 金
13ミリメートル	108,900円
20ミリメートル	209,000円
25ミリメートル	352,000円
40ミリメートル	1,116,500円
50ミリメートル	2,051,500円
75ミリメートル	5,263,500円
100ミリメートル	10,890,000円
150ミリメートル	29,040,000円
200ミリメートル以上	管理者が定める額

(税込み)

※ただし、増設工事については、新しい口径の分担金と元の口径の分担金との差額を納入する。

⑤ 浄水場水質試験成績

【送配水管理センター】

採水場所 試験項目（単位） 基準値			緑ヶ丘浄水場						木津浄水場			
			原水		緩速浄水		急速浄水		原水		浄水	
			平均	試験回数	平均	試験回数	平均	試験回数	平均	試験回数	平均	試験回数
	気温 (℃)	—	18.3	12	18.3	12	18.3	12	18.3	12	18.3	12
	水温 (℃)	—	15.4	12	17.5	12	16.0	12	15.8	12	16.5	12
	一般細菌 (集落/ml)	100以下	240	12	0	12	0	12	960	12	0	12
	大腸菌 [原水：(MPN/100ml), 浄水：100ml中]	検出されないこと	37	12	検出せず	12	検出せず	12	72	12	検出せず	12
	カドミウム及びその化合物 (mg/L)	0.003 以下	0.0001 未満	12	0.0001 未満	12	0.0001 未満	12	0.0001 未満	12	0.0001 未満	12
	水銀及びその化合物 (mg/L)	0.0005 以下	0.00005 未満	4	0.00005 未満	4	0.00005 未満	4	0.00005 未満	4	0.00005 未満	4
	セレン及びその化合物 (mg/L)	0.01 以下	0.001 未満	12	0.001 未満	12	0.001 未満	12	0.001 未満	12	0.001 未満	12
	鉛及びその化合物 (mg/L)	0.01 以下	0.001 未満	12	0.001 未満	12	0.001 未満	12	0.001 未満	12	0.001 未満	12
	ヒ素及びその化合物 (mg/L)	0.01 以下	0.001 未満	12	0.001 未満	12	0.001 未満	12	0.001 未満	12	0.001 未満	12
	六価クロム化合物 (mg/L)	0.02 以下	0.001 未満	12	0.001 未満	12	0.001 未満	12	0.001 未満	12	0.001 未満	12
	亜硝酸態窒素 (mg/L)	0.04 以下	0.004 未満	12	0.004 未満	12	0.004 未満	12	0.007	12	0.004 未満	12
	シアン化物イオン及び塩化シアン (mg/L)	0.01 以下	0.001 未満	4	0.001 未満	4	0.001 未満	4	0.001 未満	4	0.001 未満	4
	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素 (mg/L)	10 以下	0.6	12	0.6	12	0.6	12	0.8	12	0.8	12
	フッ素及びその化合物 (mg/L)	0.8 以下	0.08	12	0.06	12	0.07	12	0.09	12	0.08	12
	ホウ素及びその化合物 (mg/L)	1.0 以下	0.01	12	0.01	12	0.01	12	0.03	12	0.03	12
	四塩化炭素 (mg/L)	0.002 以下	0.0001 未満	4	0.0001 未満	4	0.0001 未満	4	0.0001 未満	4	0.0001 未満	4
	1,4-ジオキサン (mg/L)	0.05 以下	0.001 未満	4	0.001 未満	4	0.001 未満	4	0.001 未満	4	0.001 未満	4
	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	0.04 以下	0.001 未満	4	0.001 未満	4	0.001 未満	4	0.001 未満	4	0.001 未満	4
	ジクロロメタン (mg/L)	0.02 以下	0.001 未満	4	0.001 未満	4	0.001 未満	4	0.001 未満	4	0.001 未満	4
	テトラクロロエチレン (mg/L)	0.01 以下	0.001 未満	4	0.001 未満	4	0.001 未満	4	0.001 未満	4	0.001 未満	4
	トリクロロエチレン (mg/L)	0.01 以下	0.001 未満	4	0.001 未満	4	0.001 未満	4	0.001 未満	4	0.001 未満	4
	ベンゼン (mg/L)	0.01 以下	0.001 未満	4	0.001 未満	4	0.001 未満	4	0.001 未満	4	0.001 未満	4
	塩素酸 (mg/L)	0.6 以下	—	0	0.05 未満	12	0.05 未満	12	—	0	0.08	12
	クロロ酢酸 (mg/L)	0.02 以下	—	0	0.001 未満	4	0.001 未満	4	—	0	0.001 未満	4
	クロロホルム (mg/L)	0.06 以下	—	0	0.014	4	0.010	4	—	0	0.013	4
	ジクロロ酢酸 (mg/L)	0.03 以下	—	0	0.002	4	0.006	4	—	0	0.008	4
	ジブromクロロメタン (mg/L)	0.1 以下	—	0	0.003	4	0.002	4	—	0	0.003	4
	臭素酸 (mg/L)	0.01 以下	—	0	0.001 未満	4	0.001 未満	4	—	0	0.001 未満	4
	総トリハロメタン (mg/L)	0.1 以下	—	0	0.021	4	0.018	4	—	0	0.024	4
	トリクロロ酢酸 (mg/L)	0.03 以下	—	0	0.001 未満	4	0.005	4	—	0	0.009	4
	ブromジクロロメタン (mg/L)	0.03 以下	—	0	0.004	4	0.006	4	—	0	0.008	4
	ブromホルム (mg/L)	0.09 以下	—	0	0.001 未満	4	0.001 未満	4	—	0	0.001 未満	4
	ホルムアルデヒド (mg/L)	0.08 以下	—	0	0.005 未満	4	0.005 未満	4	—	0	0.005 未満	4
	亜鉛及びその化合物 (mg/L)	1.0 以下	0.01 未満	12	0.01 未満	12	0.01 未満	12	0.01 未満	12	0.01 未満	12
	アルミニウム及びその化合物 (mg/L)	0.2 以下	0.17	12	0.01 未満	12	0.02	12	0.41	12	0.02	12
	鉄及びその化合物 (mg/L)	0.3 以下	0.41	12	0.01 未満	12	0.01 未満	12	0.44	12	0.01 未満	12
	銅及びその化合物 (mg/L)	1.0 以下	0.01 未満	12	0.01 未満	12	0.01 未満	12	0.01 未満	12	0.01 未満	12
	ナトリウム及びその化合物 (mg/L)	200 以下	6.8	12	10.4	12	9.7	12	10.5	12	12.4	12
	マンガン及びその化合物 (mg/L)	0.05 以下	0.079	12	0.001 未満	12	0.001 未満	12	0.089	12	0.001 未満	12
	塩化物イオン (mg/L)	200 以下	6.1	12	11.5	12	11.6	12	10.4	12	16.1	12
	カルシウム、マグネシウム等 (硬度) (mg/L)	300 以下	40.0	12	40.5	12	39.9	12	42.8	12	41.9	12

注) 基準値については浄水にのみ適用する。

採水場所 試験項目（単位） 基準値及び目標値			緑ヶ丘浄水場						木津浄水場			
			原水		緩速浄水		急速浄水		原水		浄水	
			平均	試験回数	平均	試験回数	平均	試験回数	平均	試験回数	平均	試験回数
水質基準項目	蒸発残留物 (mg/L)	500 以下	92	4	74	4	78	4	95	4	80	4
	陰イオン界面活性剤 (mg/L)	0.2 以下	0.02 未満	4	0.02 未満	4	0.02 未満	4	0.02 未満	4	0.02 未満	4
	ジェオスミン (mg/L)	0.00001 以下	0.000002	12	0.000001 未満	12	0.000001	12	0.000001	12	0.000002	12
	2-メチルインボルネオール (mg/L)	0.00001 以下	0.000001 未満	12	0.000001 未満	12	0.000001 未満	12	0.000001 未満	12	0.000001 未満	12
	非イオン界面活性剤 (mg/L)	0.02 以下	0.005 未満	4	0.005 未満	4	0.005 未満	4	0.005 未満	4	0.005 未満	4
	フェノール類 (mg/L)	0.005 以下	0.0005 未満	4	0.0005 未満	4	0.0005 未満	4	0.0005 未満	4	0.0005 未満	4
	有機物（全有機炭素（TOC）の量） (mg/L)	3 以下	2.0	12	0.9	12	1.1	12	1.9	12	1.1	12
	pH値	5.8 以上 8.6 以下	7.3	12	7.5	12	7.3	12	7.3	12	7.3	12
	味	異常でないこと	—	0	異常なし	12	異常なし	12	—	0	異常なし	12
	臭気	異常でないこと	微藻臭	12	異常なし	12	異常なし	12	微下水臭	12	異常なし	12
水質管理目標	色度 (度)	5 以下	11	12	0.5 未満	12	0.5 未満	12	9.1	12	0.5 未満	12
	濁度 (度)	2 以下	4.8	12	0.1 未満	12	0.1 未満	12	6.2	12	0.1 未満	12
	アンチモン及びその化合物 (mg/L)	0.02 以下	0.001 未満	12	0.001 未満	12	0.001 未満	12	0.001 未満	12	0.001 未満	12
	ウラン及びその化合物 (mg/L)	0.002 以下★	0.0001	12	0.0001 未満	12	0.0001 未満	12	0.0001 未満	12	0.0001 未満	12
	ニッケル及びその化合物 (mg/L)	0.02 以下	0.001 未満	12	0.001 未満	12	0.001 未満	12	0.001 未満	12	0.001 未満	12
	1,2-ジクロロエタン (mg/L)	0.004 以下	0.0001 未満	4	0.0001 未満	4	0.0001 未満	4	0.0001 未満	4	0.0001 未満	4
	トルエン (mg/L)	0.4 以下	0.01 未満	4	0.01 未満	4	0.01 未満	4	0.01 未満	4	0.01 未満	4
	フタル酸ジ（2-エチルヘキシル） (mg/L)	0.08 以下	0.008 未満	4	0.008 未満	4	0.008 未満	4	0.008 未満	4	0.008 未満	4
	ジクロロアセトニトリル (mg/L)	0.01 以下★	—	0	0.001 未満	4	0.001	4	—	0	0.002	4
	抱水クロラール (mg/L)	0.02 以下★	—	0	0.001 未満	4	0.002	4	—	0	0.004	4
水質管理目標	農薬類（検出値と目標値の比の和）	1 以下	0.0	3	—	0	0.0	3	0.0	3	0.0	3
	残留塩素 (mg/L)	1 以下	—	0	0.65	12	1.02	12	—	0	1.14	12
	遊離炭酸 (mg/L)	20 以下	—	0	1.5	4	2.4	4	—	0	2.4	4
	1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	0.3 以下	0.01 未満	4	0.01 未満	4	0.01 未満	4	0.01 未満	4	0.01 未満	4
	メチル-tert-ブチルエーテル（MTBE） (mg/L)	0.02 以下	0.001 未満	4	0.001 未満	4	0.001 未満	4	0.001 未満	4	0.001 未満	4
	有機物等（過マンガン酸カリウム消費量） (mg/L)	3 以下	7.7	12	1.5	12	2.1	12	6.9	12	2.0	12
	臭気強度（TON）	3 以下	4	4	2	4	2	4	4	4	3	4
	腐食性（ランゲリア指数）	-1 程度以上とし、極力0に近づける	—	0	-1.4	4	-1.6	4	—	0	-1.7	4
	従属栄養細菌（集落/ml）	2,000 以下★	910	12	0	12	0	12	7200	12	0	12
	1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	0.1 以下	0.01 未満	4	0.01 未満	4	0.01 未満	4	0.01 未満	4	0.01 未満	4
水質管理目標	ペルフルオロオクタンスルホン酸(PFOS)及びペルフルオロオクタン酸(PFOA) (mg/L)	ペルフルオロオクタンスルホン酸(PFOS)及びペルフルオロオクタン酸(PFOA)の量の和として0.00005mg/L以下★	0.000008	4	—	0	0.000007	4	0.000009	4	0.000010	4

注）基準値及び目標値については浄水にのみ適用する。また、★印は暫定目標値である。

(6) 財 務

① 部門別給水原価構成

項目	平成 29 年 度		平成 30 年 度		令和 元 年 度	
	金 額	給 水 原 価	金 額	給 水 原 価	金 額	給 水 原 価
合 計	*6,765,625,628	*169.81	*6,439,228,427	*163.42	*6,559,445,439	*167.76
	8,121,445,235	203.84	7,742,134,125	196.48	7,890,084,208	201.79
営 業 費 用	7,748,248,808	194.47	7,418,472,582	188.27	7,612,907,420	194.70
1. 原水及び浄水費	2,040,182,480	51.21	2,109,398,833	53.53	2,246,848,376	57.46
2. 配水費	386,475,531	9.70	349,647,910	8.88	340,600,134	8.71
3. 給水費	149,163,661	3.74	156,952,234	3.98	128,681,792	3.29
4. 施設管理費	384,001,368	9.64	418,668,829	10.63	437,275,342	11.18
5. 業務費	309,244,134	7.76	311,221,737	7.90	327,089,313	8.37
6. 総係費	876,437,266	21.99	742,382,656	18.84	762,341,847	19.50
7. 東部管理費	63,746,197	1.60	104,707,965	2.66	113,146,959	2.89
8. 都祁管理費	109,861,455	2.76	109,220,561	2.77	123,042,566	3.15
9. 月ヶ瀬管理費	44,601,211	1.12	47,565,051	1.21	48,650,260	1.24
10. 減価償却費	3,078,561,540	77.27	3,056,377,087	77.56	3,043,201,957	77.83
11. 資産減耗費	305,973,965	7.68	12,329,719	0.31	42,028,874	1.07
営 業 外 費 用	373,196,427	9.37	323,661,543	8.21	277,176,788	7.09
1. 支払利息	262,754,821	6.58	245,215,455	6.22	222,959,819	5.70
2. ダム負担金	102,908,052	2.58	78,154,914	1.98	53,724,295	1.38
3. 雑支出	7,533,554	0.21	291,174	0.01	492,674	0.01
有 収 水 量(m³)	39,842,407		39,404,112		39,100,215	

※ 受託工事費・特別損失を除く。

② 目的別給水原価構成

項目	平成 29 年 度		平成 30 年 度		令和 元 年 度	
	金 額	給 水 原 価	金 額	給 水 原 価	金 額	給 水 原 価
合 計	*6,765,625,628	*169.81	*6,439,228,427	*163.42	*6,559,445,439	*167.76
	8,121,445,235	203.84	7,742,134,125	196.48	7,890,084,208	201.79
人 件 費	1,266,800,713	31.80	1,197,708,754	30.40	1,202,267,987	30.75
1. 直接人件費	983,694,632	24.69	931,376,852	23.64	945,166,307	24.17
2. 間接人件費	283,106,081	7.11	266,331,902	6.76	257,101,680	6.58
修 繕 費	287,719,869	7.22	354,546,179	9.00	329,581,786	8.43
1. 資 材 費	95,105,721	2.39	106,263,159	2.70	112,579,684	2.88
2. 修 繕 費	88,023,548	2.21	139,329,020	3.53	121,083,102	3.10
3. 工事請負費	104,590,600	2.62	108,954,000	2.77	95,919,000	2.45
動 力 費	213,874,457	5.37	208,526,302	5.29	214,414,213	5.48
委 託 料 等	1,084,023,890	27.21	1,098,544,277	27.88	1,403,247,758	35.89
受 水 費	659,555,000	16.55	652,437,500	16.56	647,088,000	16.55
減 価 償 却 費	3,078,561,540	77.27	3,056,377,087	77.56	3,043,201,957	77.83
支 払 利 息	202,754,821	5.09	245,215,455	6.22	222,959,819	5.70
ダ ム 負 担 金	102,908,052	2.58	78,154,914	1.98	53,724,295	1.38
物 件 費 そ の 他	1,225,246,893	30.75	850,623,657	21.59	773,503,698	19.78
有 収 水 量(m³)	39,842,407		39,404,112		39,100,215	

※ 受託工事費・特別損失を除く。

【経営企画課】

(単位：円)

令和 2 年 度		令和 3 年 度		す う 勢 比 率				
金 額	給 水 原 価	金 額	給 水 原 価	29	30	R1	R2	R3
*6,310,970,058	*160.83	*6,344,807,850	*163.93	100	95	97	93	94
7,627,543,448	194.38	7,644,564,878	197.52	100	95	97	94	94
7,395,401,430	188.47	7,453,371,331	192.58	100	96	98	95	96
2,101,566,098	53.56 8.50 3.73 11.91 8.72 17.85 2.17 3.01 76.45 1.16	2,146,266,581	55.45	100	103	110	103	105
333,368,872		348,169,847	9.00	100	90	88	86	90
146,471,875		145,484,643	3.76	100	105	86	98	97
467,423,192		538,389,902	13.91	100	109	114	122	140
341,976,332		337,459,427	8.72	100	101	106	111	109
700,301,563		721,086,326	18.63	100	85	87	80	82
84,959,729		67,443,057	1.74	100	164	177	133	106
118,220,978		110,125,038	2.85	100	99	120	108	100
55,460,921		44,794,730	1.16	100	107	109	124	100
2,999,955,459		2,929,096,864	75.68	100	99	99	97	95
45,696,900		65,054,916	1.68	100	4	14	15	21
232,142,018	5.91	191,193,547	4.94	100	87	74	62	51
201,071,241	5.12	182,774,397	4.72	100	93	85	77	70
30,359,935	0.77	7,907,846	0.21	100	76	52	30	8
710,842	0.02	511,304	0.01	100	4	7	9	7
39,239,420		38,703,316		100	99	98	98	97

* 長期前受金戻入を除く

(税抜き)

(単位：円)

令和 2 年 度		令和 3 年 度		す う 勢 比 率				
金 額	給 水 原 価	金 額	給 水 原 価	29	30	R1	R2	R3
*6,310,970,058	*160.83	*6,344,807,850	*163.93	100	95	97	93	94
7,627,543,448	194.38	7,644,564,878	197.52	100	95	97	94	94
1,168,129,220	29.77	1,155,872,309	29.87	100	95	95	92	91
926,841,143	23.62	909,841,982	23.51	100	95	96	94	92
241,288,077	6.15	246,030,327	6.36	100	94	91	85	87
330,765,547	8.43	300,236,037	7.76	100	123	115	115	104
94,266,122	2.40	93,389,259	2.41	100	112	118	99	93
102,652,427	2.62	53,021,778	1.37	100	158	138	117	60
133,847,000	3.41	153,825,000	3.98	100	104	92	128	147
207,931,446	5.30	219,867,262	5.68	100	97	100	97	103
1,288,315,345	32.83	1,406,662,947	36.34	100	101	129	119	130
676,162,500	17.23	631,085,000	16.31	100	99	98	103	96
2,999,955,459	76.45	2,929,096,864	75.68	100	99	99	97	95
201,071,241	5.12	182,774,397	4.72	100	121	110	99	90
30,359,935	0.77	7,907,846	0.20	100	76	52	30	8
724,852,755	18.47	811,062,216	20.96	100	69	63	59	66
39,239,420		38,703,316		100	99	98	98	97

* 長期前受金戻入を除く

(税抜き)

③ 年度別給水量・有収水量・給水収益及び主要経費

年 度 \ 区 分	給 水 量 (m ³)	伸長率 (%)	有収水量 (m ³)	伸長率 (%)	有収率 (%)	給 水 収 益 (円)	伸長率 (%)
平成30年度(決 算)	43,830,458	100	39,404,112	100	89.90	7,214,868,069	100
令和元年度(")	44,191,937	101	39,100,215	99	88.48	7,169,862,220	99
2 年度(")	43,586,379	99	39,239,420	100	90.03	6,615,122,258	92
3 年度(決 算 見 込)	42,839,310	98	38,703,316	98	90.35	7,044,964,157	98
4 年度(予 算)	42,841,382	—	38,568,747	—	90.03	7,677,333,000	—

④ 決算状況調べ

年 度 \ 区 分	収 益 的		資 本
	収 入	支 出	収 入
平成30年度(決 算)	8,699,066,930	7,771,147,503	1,047,266,283
令和元年度(")	8,646,973,904	7,907,188,030	886,386,050
2 年度(")	8,318,998,647	7,655,373,490	1,790,967,402
3 年度(決 算 見 込)	8,789,841,419	7,662,399,352	1,579,286,739
4 年度(予 算)	9,520,000,000	9,144,000,000	2,542,000,000

⑤ 供給単価・給水原価

(円/m³、消費税抜き)

年度 \ 項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度 (予算)
供 給 単 価	183.10	183.37	168.58	182.02	180.96
給 水 原 価	163.42	167.76	160.83	163.93	184.66

人 件 費 (円)	伸長率 (%)	企 業 債 (償還額) (円)	伸長率 (%)	支 払 利 息 (円)	伸長率 (%)	減 価 償 却 費 (円)	伸長率 (%)
1,167,708,754	100	1,097,067,299	100	245,215,455	100	3,056,377,087	100
1,202,267,987	103	1,122,354,121	102	222,959,819	91	3,043,201,957	100
1,168,129,220	100	1,219,208,849	111	201,071,241	82	2,999,955,459	98
1,155,872,309	99	1,402,574,450	128	182,774,397	75	2,929,096,864	96
1,181,213,000	—	1,122,145,000	—	172,634,000	—	2,997,424,000	—

(注) 決算は税抜き、予算は税込み。人件費は受託工事費を除く。

支払利息＝企業債利息＋一時借入金利息

(単位:円)

的 支 出	内部留保資金等充当金	当 年 度 純 利 益 ま た は 純 損 失
2,787,691,677	1,740,425,394	927,919,427
3,480,541,235	2,594,155,185	739,785,874
4,025,321,619	2,234,354,217	663,625,157
4,333,973,050	2,754,686,311	1,127,442,067
5,037,000,000	2,495,000,000	376,000,000

(注) 決算は税抜き、予算は税込み。

⑥ 企業債

【経営企画課】

(単位:円)

年 度	起 債 額	償 還 額	年 度 末 残 額	企業債利息	残 額 伸長率 (%)
平成30年度(決 算)	282,800,000	1,097,067,299	15,345,671,772	245,215,455	100
令和元年度(〃)	166,800,000	1,122,354,121	14,390,117,651	222,959,819	94
2 年度(〃)	1,056,100,000	1,219,208,849	14,227,008,802	201,071,241	93
3 年度(決算見込)	878,600,000	1,402,574,450	13,703,034,352	182,774,397	89
4 年度(予 算)	1,784,900,000	1,122,145,000	14,365,789,352	172,586,000	—

⑦ 年度別各経費比較表

区 分 \ 年 度	令和2年度(決算) (税抜き) 有収水量 39,239,420m ³ 伸長率 100			
	金 額 (円)	構成比 (%)	伸長率 (%)	1m ³ 当たり 単 価(円)
収 益 的 収 入	8,318,998,647	100.0	100	212.01
1. 営業収益	6,634,819,508	79.8	100	169.09
A 給水収益	6,615,122,258	79.5	100	168.58
B 受託工事収益	8,378,700	0.1	100	0.21
C 工事負担金	3,251,050	0.0	100	0.08
D その他営業収益	8,067,500	0.1	100	0.21
2. 営業外収益	1,476,168,792	17.7	100	37.62
A 受取利息	433,149	0.0	100	0.01
B 他会計負担金	—	—	100	—
C 他会計補助金	57,076,078	0.7	100	1.45
D 長期前受金戻入	1,316,573,390	15.8	100	33.55
E 下水道使用料徴収負担金	91,212,825	1.1	100	2.32
F 雑収益	10,873,350	0.1	100	0.28
3. 特別利益	208,010,347	2.5	100	5.30
収 益 的 支 出	7,655,373,490	100.0	100	195.09
1. 直接人件費	926,841,143	12.1	100	23.62
2. 間接人件費	241,288,077	3.2	100	6.15
3. 修繕費	330,765,549	4.3	100	8.43
A 資材費	94,266,122	1.2	100	2.40
B 修繕費	102,652,427	1.3	100	2.62
C 工事請負費	133,847,000	1.8	100	3.41
4. 動力費	207,931,446	2.7	100	5.30
5. 薬品費	10,585,869	0.2	100	0.27
6. 委託料等	1,288,315,214	16.8	100	32.83
7. 受水費	676,162,500	8.8	100	17.23
8. 減価償却費	2,999,955,459	39.2	100	76.45
9. その他営業費用	713,556,173	9.3	100	18.18
10. 営業外費用	232,142,018	3.0	100	5.92
A 支払利息	201,071,241	2.6	100	5.13
B ダム負担金	30,359,935	0.4	100	0.77
C その他	710,842	0.0	100	0.02
11. 受託工事費	13,767,916	0.2	100	0.35
12. 特別損失	14,062,126	0.2	100	0.36

【経営企画課】

令和3年度(決算見込) 有収水量 38,703,316m ³ (税抜き) 伸長率 99				令和4年度(当初予算) 有収水量 38,568,747m ³ (税込み) 伸長率 98			
金 額 (円)	構成比 (%)	伸長率 (%)	1m ³ 当たり 単 価(円)	金 額 (円)	構成比 (%)	伸長率 (%)	1m ³ 当たり 単 価(円)
8,789,841,419	100.0	106	227.11	9,520,000,000	100.0	—	246.83
7,064,044,127	80.4	107	182.52	7,698,313,000	80.9	—	199.60
7,044,964,157	80.2	107	182.02	7,677,333,000	80.7	—	199.06
7,152,200	0.1	85	0.19	8,390,000	0.1	—	0.22
3,027,970	0.0	93	0.08	3,192,000	0.0	—	0.08
8,899,800	0.1	110	0.23	9,398,000	0.1	—	0.24
1,724,982,120	19.6	117	44.57	1,821,672,000	19.1	—	47.23
99,997	0.0	23	0.00	100,000	0.0	—	0.00
371,179,718	4.2	—	9.59	449,857,000	4.7	—	11.66
42,137,731	0.5	74	1.09	23,682,000	0.2	—	0.61
1,299,757,028	14.8	99	33.58	1,340,895,000	14.1	—	34.77
—	—	—	—	—	—	—	—
11,807,646	0.1	109	0.31	7,138,000	0.1	—	0.19
815,172	0.0	0	0.02	15,000	0.0	—	0.00
7,662,399,352	100.0	100	197.98	9,144,000,000	100.0	—	237.08
909,841,982	11.9	98	23.51	946,931,000	10.3	—	24.55
246,030,327	3.2	102	6.36	234,282,000	2.6	—	6.07
300,236,037	3.9	91	7.76	560,072,000	6.1	—	14.52
93,389,259	1.2	99	2.41	136,804,000	1.5	—	3.55
53,021,778	0.7	52	1.37	199,008,000	2.2	—	5.16
153,825,000	2.0	115	3.98	224,260,000	2.5	—	5.81
219,867,262	2.9	106	5.68	264,825,000	2.9	—	6.87
9,859,100	0.1	93	0.25	13,454,000	0.1	—	0.35
1,406,662,947	18.4	109	36.34	1,855,493,000	20.3	—	48.11
631,085,000	8.2	93	16.31	686,365,000	7.5	—	17.79
2,929,096,864	38.2	98	75.68	2,997,424,000	32.8	—	77.72
800,691,812	10.4	112	20.69	1,111,565,000	12.2	—	28.82
191,193,547	2.5	82	4.94	452,638,000	5.0	—	11.74
182,774,397	2.4	91	4.72	172,634,000	1.9	—	4.48
7,907,846	0.1	26	0.21	—	—	—	—
511,304	0.0	72	0.01	280,004,000	3.1	—	7.26
12,963,775	0.2	94	0.33	13,477,000	0.1	—	0.35
4,870,699	0.1	35	0.13	7,474,000	0.1	—	0.19

2. 都 祁 水 道 事 業

(1) 沿 革

地 区 名 (自治会名)	水 道 事 業 の 現 況 (昭和63年度末現在)			水 道 事 業 の	
	事 業 名	認可年月日	事 業 概 要	事 業 名	
①針 ②針ヶ別所 ③小倉 ④上深川 ⑤下深川 ⑥荻 ⑦都祁馬場	北部簡易水道	昭和60年4月30日	計画給水人口 : 2,520 人 計画最大給水量 : 894 m ³ /日 水源 : 布目川表流水	都祁簡易水道	
⑧都祁小山戸	小 山 戸 簡 易 水 道	昭和35年11月 5日	計画給水人口 : 430 人 計画最大給水量 : 72 m ³ /日 水源 : 渓流水		
⑨都祁相河	相河飲用水 供 給 施 設	昭和43年11月22日	計画給水人口 : 39 人 計画最大給水量 : 14 m ³ /日 水源 : 渓流水		
⑩蘭生 ⑪都祁吐山	未 給 水				
⑫都祁 こぶしが丘	吐山こぶしが丘団地簡易水道 事業主体 大阪労働者住宅生活協同組合				
⑬都祁南之庄 ⑭都祁甲岡 ⑮来迎寺 ⑯都祁友田	南之庄地区 簡 易 水 道	昭和58年 6月 6日	計画給水人口 : 1,065 人 計画最大給水量 : 364 m ³ /日 水源 : 地下水	同 左	
⑰都祁白石	白 石 地 区 簡 易 水 道	昭和56年12月 3日	計画給水人口 : 1,620 人 計画最大給水量 : 332 m ³ /日 水源 : 地下水	同 左	

水道事業の現況 (平成25年4月1日地方公営企業法適用)		
事業名	認可年月日	事業概要
奈良市都祁水道事業	平成25年3月22日	計画給水人口 : 5,700人 計画最大給水量 : 3,210m ³ /日 水源 : 布目ダム水

【経営企画課】

現況（平成元年度末現在）		(平成6年6月1日現在)	水道事業の現況（平成7年度末現在）		
認可年月日	事業概要	事業概要	事業名	認可年月日	事業概要
平成元年 6月30日	計画給水人口 ： 3,930 人 計画最大給水量 ： 1,452 m ³ /日 水 源 ： 布目川表流水	同 左	都祁簡易水道 (簡易水道再 編推進事業)	平成8年 3月29日	計画給水人口 　： 4,948 人 都祁簡易水道 　： 4,069 人 吐山こぶしが丘： 　879 人 計画最大給水量 ： 3,510 m ³ /日 都祁簡易水道 ： 1,548 m ³ /日 吐山こぶしが丘 ： 　262 m ³ /日 開発分 ： 1,700 m ³ /日 サービスエリア 小倉工業団地 水源：布目ダム水
平成3年度		施設移管 平成6年6月1日 計画給水人口 ： 940 人 計画最大給水量 ： 282 m ³ /日 水源：地下水			
同 左	同 左	同 左	同 左	同 左	同 左
同 左	同 左	同 左	同 左	同 左	同 左

(2) 主要施設

【送配水管理センター】

- 取水場（水源）
 - 布目取水場 布目川表流水 3,100m³/日
- 浄水場
 - 都祁浄水場 2,174 m³/日
 - 北部浄水場 1,336 m³/日
- 配水池 13池
 - (馬場配水池、荻配水池、深川配水池、針ヶ別所配水池、小倉配水池、高松配水池、
針配水池、小倉工業団地配水池、藺生・吐山配水池、吐山高区配水池、南之庄配水池、
友田配水池、白石配水池)

3. 月ヶ瀬簡易水道事業

(1) 沿革

地 区 名 (自治会名)	水 道 事 業 の 現 況 (昭和59年度末現在)			水 道 事 業 の 事 業 名
	事 業 名	認可年月日	事 業 概 要	
①石打	石打簡易水道	昭和33年 3月20日 昭和52年 6月 7日	計画給水人口 : 710 人 計画最大給水量 : 108.5 m ³ /日 水源 : 浅井戸	月ヶ瀬村 簡 易 水 道 (統合簡水)
②尾山	尾山簡易水道	昭和31年 3月31日	計画給水人口 : 690 人 計画最大給水量 : 214 m ³ /日 水源 : 渓流水 深井戸	
③長引	長引簡易水道	昭和55年 6月12日		
尾山・長引	尾 山 ・ 長 引 簡 易 水 道	昭和59年 4月 5日		
④嵩	嵩飲料水供給	昭和54年 5月 7日	計画給水人口 : 97 人 計画最大給水量 : 24 m ³ /日 水源 : 深井戸	
⑤月瀬	月瀬簡易水道	昭和53年 6月 2日	計画給水人口 : 250 人 計画最大給水量 : 50 m ³ /日 水源 : 渓流水	
⑥桃香野	桃 香 野 簡 易 水 道	昭和56年 6月15日	計画給水人口 : 600 人 計画最大給水量 : 150 m ³ /日 水源 : ダム水	

水道事業の現況(平成25年4月1日地方公営企業法適用)

事業名	認可年月日	事業概要
奈良市月ヶ瀬簡易水道 事業	平成15年3月28日	計画給水人口 : 1,950人 計画最大給水量 : 940m ³ /日 水源 : 渓流・ダム水

(2) 主要施設

【送配水管理センター】

○ 取水場(水源)・浄水場

尾山	110 m ³ /日	尾山浄水場	104 m ³ /日
桃香野 (ダム)	166 m ³ /日	桃香野浄水場	566 m ³ /日
矢川	159 m ³ /日		
滝谷川	300 m ³ /日		
二双川	300 m ³ /日	月瀬浄水場	270 m ³ /日

○ 配水池

6池

(石打配水池、尾山配水池、長引配水池、嵩配水池、月瀬配水池、桃香野配水池)

【経営企画課】

現況（平成13年度末現在）		水道事業の現況（平成16年度末現在）		
認可年月日	事業概要	事業名	認可年月日	事業概要
平成元年 3月31日	計画給水人口 ： 2,180 人 計画最大給水量 ： 940 m ³ /日 水 源 ： 溪流・ダム水	月ヶ瀬村 簡易水道	平成15年 3月28日	計画給水人口 ： 1,950 人 計画最大給水量 ： 940 m ³ /日 水 源 ： 溪流・ダム水 浄水方法を活性炭 処理に一部変更

4. 下 水 道 事 業

(1) 公共下水道事業

① 全体計画概要

【下水道事業課】

本市の下水道整備は、行政区域27,694haのうち、農業集落排水事業を展開している東部区域を除いて市民が居住するほとんどの区域に、公共下水道を完備することを目標に計画策定している。

この計画区域は、大きく分類すると、大和川流域約7,600haと木津川流域約538haに分かれ、大和川水系については、奈良県における大和川上流・宇陀川流域下水道事業計画と整合を図り計画的に整備を進めている。

一方、木津川水系については、単独の公共下水道として、青山処理区（84.47ha）、平城処理区（311.00ha）、佐保台処理区（74.30ha）及び月ヶ瀬処理区（67.70ha）の整備を進めている。

② 下水道事業の概要

【下水道事業課】

本市では、昭和26年に下水道事業に着手して以来、令和3年度末までに下水道事業計画区域6,696haのうち宅地開発分を含め5,045haが整備された。

本市の下水道整備計画は、昭和45年から第1次下水道整備7カ年計画を実施し、事業認可を受けている664.80haについて整備を行った。その後、事業認可区域の拡大を図り、現在では、木津川水系である平城処理区、青山処理区、佐保台処理区及び月ヶ瀬処理区も含め6,696haの整備を進めている。

令和3年度末の行政人口普及率は91.6%であるが、さらに下水道の整備を推進していく。

また、本市の旧市街地で合流区域として整備した一部の地域において、浸水に対する安全性の向上を図るため、佐保分水幹線をはじめとする浸水対策管の整備を順次行っている。

なお、平成16年度に策定した合流式下水道改善計画を平成21年度に見直し、雨水バイパス管の整備等を進めている。

（令和4年3月31日現在）

	大和川上流・宇陀川 流 域 関 連	青 山 処 理 区	平 城 処 理 区	佐 保 台 処 理 区	月 ヶ 瀬 処 理 区
◎ 計 画					
認 可 年 月 日	昭和26年5月19日	昭和59年2月24日	昭和63年9月21日	平成7年12月22日	平成2年2月22日
着 工 年 度	昭 和 2 6 年 度	昭 和 5 8 年 度	昭 和 6 3 年 度	平 成 7 年 度	平 成 元 年 度
竣工(予定)年度	令 和 6 年 度	令 和 6 年 度	令 和 6 年 度	令 和 6 年 度	令 和 6 年 度
総 事 業 費	132,338,529千円	4,244,474千円	5,508,286千円	62,474千円	1,370,992千円
排 除 方 式	合流式・分流式	分 流 式	分 流 式	分 流 式	分 流 式
処 理 方 式		標準法＋凝集剤添加、急速濾過法、活性炭吸着	標準活性汚泥法＋急速砂ろ過	標準活性汚泥法＋凝集剤添加、急速濾過法	オキシデーションデイチ法
処 理 場 用 地 面 積		0.69ha	1.24ha	0.45ha	0.05ha
計 画 面 積	6,696ha				
計 画 人 口	321,534人				
計画1人1日 汚水量(最大)	449 ^{リットル}	386 ^{リットル}	450 ^{リットル}	388 ^{リットル}	356 ^{リットル}
〃 (平均)	370 ^{リットル}	300 ^{リットル}	350 ^{リットル}	300 ^{リットル}	264 ^{リットル}
計画管渠延長	1,324,331m				
◎ 現 況					
処理区域面積	5,045ha				
〃 人口	322,734人				
既設管渠延長	1,250,493m				

③ 大和川上流・宇陀川流域下水道事業の概要

【下水道事業課】

ア 全体計画

この事業は県が主体となり、大和川流域市町村面積約90,261haのうち、土地利用計画に基づき山地等の開発を除いた42,330ha（23市町村）を計画区域とし将来人口を約116万人と推計する流域下水道事業である。大和川上流流域の計画区域は、河川の自然流域を基本とし処理場適地、投資効果等勘案の上、2区域（第一処理区 25,537ha 第二処理区 16,793ha）に分割して順次整備される。平成27年4月より大和川上流流域下水道と宇陀川流域下水道（宇陀川処理区 975ha）が統合し、事業名称が「大和川上流・宇陀川流域下水道事業」となる。

イ 第一処理区

全体計画のうち、奈良市、大和郡山市、天理市、桜井市、生駒市、香芝市、広陵町の各一部と安堵町、川西町、三宅町、田原本町の全域を第一処理区とし、昭和46年2月に都市計画決定を行い、事業に着手、昭和49年6月より一部供用を開始し、平成3年3月に斑鳩町、平群町、三郷町を対象区域に追加された。

このうち奈良市の計画区域は約7,600haである。

ウ 市の接続幹線

名 称	全体延長(m)	うち市内の延長(m)	事業年度（幹線全体）
佐保川幹線	16,876	7,000	昭和46年度から昭和56年度まで
富雄川幹線	14,026	7,500	昭和47年度から昭和61年度まで
南奈良幹線	4,552	4,400	昭和54年度から平成3年度まで
大安寺幹線	1,392	1,392	昭和50年度から昭和51年度まで
櫛本北幹線	7,966	0	昭和60年度から平成6年度まで

エ 負担金

年度 \ 区分	奈良県流域下水道市町村建設負担金(円)	奈良県流域下水道維持管理等市町村負担金(円)
平成30年度(決算)	187,124,284	2,041,371,760
令和元年度(決算)	219,682,258	1,995,812,188
令和2年度(決算)	114,149,232	2,035,110,621
令和3年度(決算)	168,649,739	2,002,611,169
令和4年度(予算)	279,049,000	2,260,184,000

※決算は税抜き、予算は税込み。

④ 公共下水処理施設の概要

【下水道事業課】

	青 山 清 水 園	平城浄化センター	佐保台浄化センター	月ヶ瀬地区 浄化センター
所 在 地	青山一丁目 6	朱雀三丁目 13-1	佐保台三丁目 902-7	月ヶ瀬月瀬 398-1
供 用 開 始	昭和 59. 4. 1	平成 2. 8. 1	平成 8. 4. 1	平成 4. 10. 1
敷 地 面 積 (m ²)	6, 895. 04	12, 370. 2	4, 496	684
計 画 人 口 (人)	4, 300	20, 500	2, 400	870
計画処理能力 (m ³ / 日)	2, 330	11, 200	1, 184	409
汚 水 処 理 方 式	標準法＋凝集剤添加、急速濾過法、活性炭吸着	標準活性汚泥法 ＋急速砂ろ過	標準活性汚泥法 ＋凝集剤添加、急速濾過法	オキシデーション ディッチ法
放 流 先	鹿川―木津川	渋谷川―木津川	鹿川―木津川	清水川―名張川

⑤ 公共下水処理施設污水中継ポンプ場の概要

【下水道事業課】

	朱雀污水中継ポンプ場	奈良北污水中継ポンプ場	中登美ヶ丘污水中継ポンプ場
所 在 地	朱雀四丁目 5-11	佐保台西町 165	中登美ヶ丘三丁目 1994-9
敷 地 面 積 (m ²)	1, 791. 78	723. 44	1, 425. 16
処 理 区 域	平城処理区	平城処理区	佐保川第 4 処理区分
揚水量 (m ³ / 分)	4. 1	0. 6	2. 5
主 要 施 設 機 器	沈砂池 2 室 ポンプ室地上 1 階地下 2 階 (延床 675 m ²) ポンプ口径 φ 200×4 台他	沈砂槽 1 室 ポンプ室地上 1 階地下 1 階 (延床 94. 6 m ²) ポンプ口径 φ 80×3 台他	沈砂池 2 室 ポンプ室地上 2 階地下 1 階 (延床 444. 8 m ²) ポンプ口径 φ 150×5 台他

⑥ 下水道使用料

【経営企画課】

ア 料金表

○汚水の量によって定める使用料(水量使用料)

基本料金(1 月につき)	165円				
排水区分 使用料区分	一 般 排 水			中間排水	特定排水
	共同浴場	公衆浴場	一般家庭		
水 量 使 用 料 (汚水排出量1m ³ につき)	75. 9円	75. 9円	136. 4円	196. 9円	249. 7円

※上記の水量使用料は消費税（10％）を含む。

○汚水の水質によって定める使用料(水質使用料)

水質区分 使用料区分	生物化学的酸素要求量(BOD) (1リットルにつき5日間に)				浮遊物質(量)(SS) (1リットルにつき)			
	200 mg を超え 300 mg 以下	300 mg を超え 600 mg 以下	600 mg を超え 1000mg 以下	1000mg を超え 1500mg 以下	200 mg を超え 300 mg 以下	300 mg を超え 600 mg 以下	600 mg を超え 1000mg 以下	1000mg を超え 1500mg 以下
水 質 使 用 料 〔 汚 水 排 出 量 〕 〔 1 m ³ に つ き 〕	13. 2円	40. 7円	89. 1円	151. 8円	18. 7円	53. 9円	114. 4円	192. 5円

※水質使用料は、特定排水であって水質が上記の表に該当する場合に、水量使用料に加算される。

※上記の水質使用料は消費税（10％）を含む。

イ 収納状況

年度 区分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
収納件数	1,302,499件	1,317,926件	1,333,401件	124,314件
調定額	4,431,501,186円	4,433,156,286円	5,338,920,863円	6,389,536,801円
収納額	4,394,313,706円	4,370,622,572円	5,275,249,769円	6,293,384,817円
収納率	99.2%	98.6%	98.8%	98.5%

※令和3年度から件数については債権者数に変更

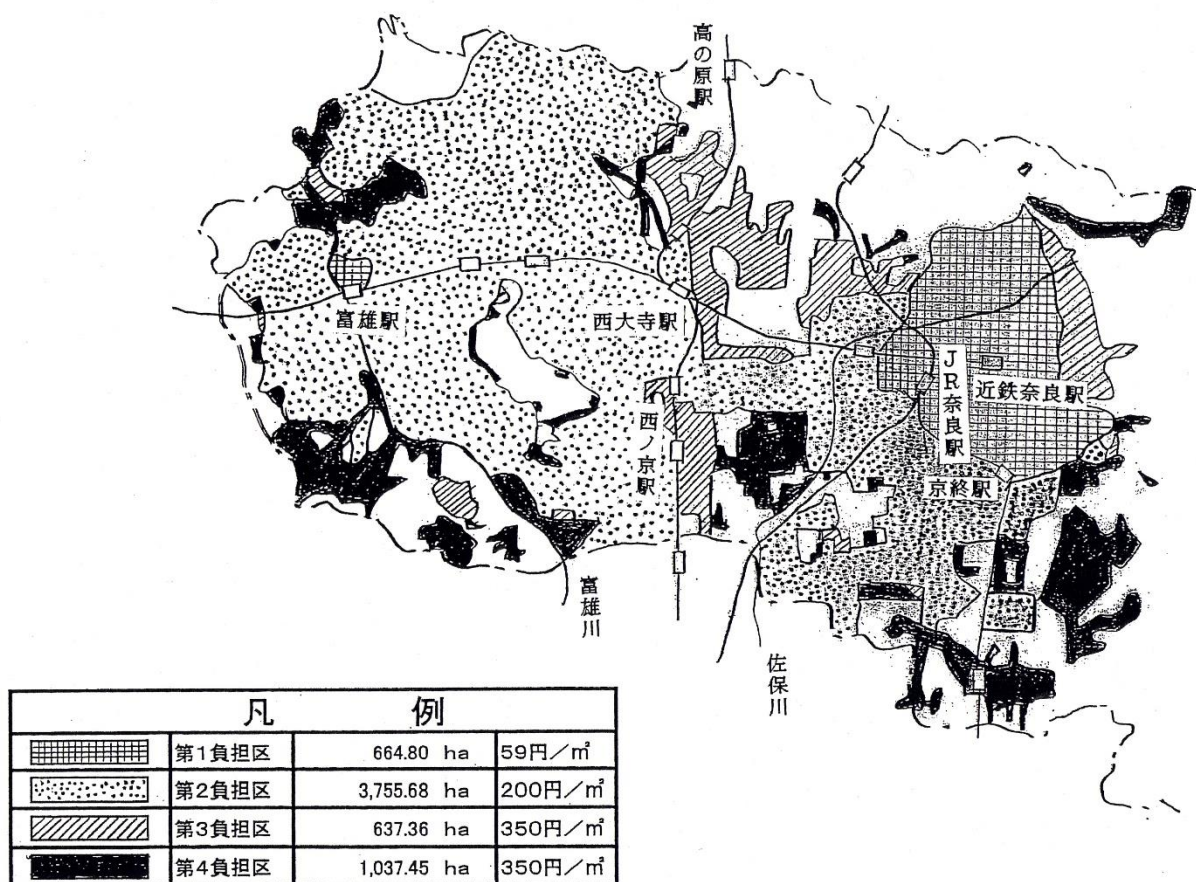
⑦ 受益者負担金制度

【下水道事業課】

下水道が整備され、その利益を受ける地域の土地所有者（受益者）に対し下水道受益者負担金を賦課徴収している。負担金の額は負担区により異なる。

負担金は負担区域内のすべての土地にかかるが、1回限りで同じ土地に2度とはかからない。

下水道受益者負担金負担区域図



⑧ 水洗化の普及

【下水道事業課】

ア 処理区域の水洗化、排水設備設置の義務づけ

市の下水道管（枝管を含む）の築造工事が終わり、供用開始の告示がされ処理区域になると、くみ取り便所を3年以内に水洗便所に改造するよう、またその土地の下水を下水道に放流するための排水設備を遅滞なく設置するよう義務づけられている。

（令和4年3月31日現在）

計 画	処 理 面 積	6,696ha
	処 理 人 口	321,534人
現 況	処 理 面 積	5,045ha
	処 理 人 口	322,734人
	処 理 戸 数	152,233戸
	水洗便所設置戸数	148,579戸
	水 洗 便 所 人 口	315,025人
	水 洗 化 率	97.6%
奈良市全体の普及率		91.6%

$$\text{水洗化率} = \frac{\text{水洗便所人口}}{\text{処 理 人 口}} \times 100$$

$$\text{普 及 率} = \frac{\text{処 理 人 口}}{\text{現 在 人 口}} \times 100$$

イ 水洗便所設備費助成金

平成18年4月1日奈良市水洗便所設備費助成に関する条例を一部改正し、くみ取り便所等を供用開始日より3年以内に改造する場合に助成を行っている。

助成の対象……処理区域内における家屋の所有者、または使用者で、くみ取り便所及び浄化槽を水洗便所に改造しようとする者。

助 成 金……くみ取り便所の改造1件または浄化槽の改造1基につき10,000円
（ただし、1戸1件または1戸1基）

ウ 融資あっせん制度

奈良市水洗便所設備資金貸付基金条例を廃止し、平成3年4月1日奈良市水洗便所改造資金融資あっせん及び利子補給に関する規則（平成26年4月1日同規程に変更）を定め融資あっせんを行っているが、平成18年4月1日より規則を一部改正し、供用開始日より3年以内に改造する場合に融資が受けられる。

融資限度額 ・くみ取り便所を改造する場合 1戸につき 500,000円以内
・浄化槽を改造する場合 1戸につき 300,000円以内

償 還 融資を受けた翌月から36か月以内、元金均等月賦償還

利子補給 利息は銀行の完済証明提出後、本人に支払う。

融資あっせんの対象者

処理区域内における家屋の所有者または使用者で、くみ取り便所及び浄化槽を水洗便所に改造しようとする者。

（ただし、家屋等を新築・改築する場合及び法人は対象にならない。）

(2) 農業集落排水事業

① 農業集落排水事業の概要

【下水道事業課】

公共下水道が、市街地及びその周辺地域を対象とした下水の処理システムであるのに対し、比較的小規模な下水道類似システムとして、農村の生活環境改善と農業用排水及び公共用水域の水質保全を図るため計画されたのが農業集落排水事業である。

本市の東部地域における下水道若しくは下水道類似施設の整備の基本となる東部地域下水道基本構想においては、集落の人口やその他の条件などから、この農業集落排水事業や浄化槽設置整備事業等が汚水処理施設整備の中心的手法となる。

なお、平成15年度より浄化槽設置整備事業補助制度を創設した。また、令和3年4月1日から、農業集落排水事業として事業認可を受けていた月ヶ瀬長引地区を公共下水道事業の一つである特定環境保全公共下水道事業に統合した。

② 供用開始地区

【下水道事業課】

処 理 区	計画面積 (ha)	計画人口 (人)	計画戸数 (戸)	事 業 採 択	供 用 開 始
椿 尾 地 区	10	410	64	平成 5年 4月	平成13年 7月
中 畑 地 区	34	1,060	250	平成 6年 6月	平成13年 7月
田 原 地 区	49	2,100	444	平成 7年 4月	平成17年 1月
石 打 地 区	24	660	140	昭和63年 4月	平成 3年 4月
尾 山 地 区	25	770	106	昭和61年 4月	平成 2年 5月
東 部 第 一 地 区	65	2,610	655	平成 9年 4月	平成19年 3月
東 部 第 二 地 区	80	2,430	606	平成16年 4月	平成21年 9月

③ 農業集落排水処理施設の概要

【下水道事業課】

	精 華 地 区 浄化センター	田 原 地 区 浄化センター	東部第1地区 浄化センター	東部第2地区 浄化センター	尾 山 地 区 処 理 場	石 打 地 区 処 理 場
所 在 地	高樋町 475-1	此瀬町 34 番地	下 狹 川 町 1718-3	柳 生 下 町 406-1	月ヶ瀬尾山 2098	月ヶ瀬石打 1
供 用 開 始	H13.7	H17.1	H19.3	H21.9	H2.5	H3.4
敷地面積(m ²)	1,880	3,952	2,550	2,598	400	1,027
計画人口(人)	1,470	2,100	2,610	2,430	770	660
計画処理能力 (m ³ /日)	397	567	705	657	254	218
汚水処理方式	鉄溶液注入 連続流入 間欠ばっ気 方 式	鉄溶液注入 連続流入 間欠ばっ気 方 式	鉄溶液注入 連続流入 間欠ばっ気 方 式	鉄溶液注入 連続流入 間欠ばっ気 方 式	嫌気ろ床接 触ばっ気方 式 JARUS Ⅲ型	嫌気ろ床接 触ばっ気方 式 JARUS Ⅲ型
放 流 先	菩提仙川	白砂川	白砂川	布目川	老間川	長谷川

④ 農業集落排水処理施設使用料

【経営企画課】

ア 料金表

基本料金(1月につき)	165 円
汚水排出量 (1月につき)	使用料 (1立方メートルにつき)
300 立方メートル以下の分	136.4 円
300 立方メートルを超え 750 立方メートル以下の分	196.9 円
750 立方メートルを超える分	249.7 円

※上記の使用料は消費税（10％）を含む。

イ 収納状況

区 分 \ 年 度	令 和 3 年 度
収 納 件 数	1,629件
調 定 額	58,424,823円
収 納 額	57,888,248円
収 納 率	99.1%

(令和4年5月末現在)

※令和3年度から件数については債権者数に変更

⑤ 農業集落排水事業分担金制度

【下水道事業課】

事業により利益をうける建築物の所有者に対し、農業集落排水事業分担金を徴収している。
分担金は、建築物にかかり、建築物の種類により分担金の額を定めている。

建築物の種類	分担金の額
主として居住の用に供する建築物	20万円

⑥ 水洗化の普及

【下水道事業課】

処理区域内の水洗化、排水設備設置の義務づけ並びに水洗便所設備費助成金及び融資あっせん制度
については、公共下水道と同様の義務づけや制度を設けている。

(令和4年3月31日)

処 理 区		椿尾・ 中畑地区	田原地区	石打地区	尾山地区	東部第一地区	東部第二地区
現 況	処 理 人 口	620人	974人	353人	301人	1,194人	1,111人
	処 理 戸 数	301戸	422戸	146戸	104戸	559戸	522戸
	水洗便所設置戸数	245戸	311戸	148戸	104戸	454戸	262戸
	水 洗 便 所 人 口	505人	718人	353人	301人	970人	558人
	水 洗 化 率	81.5%	73.7%	100%	100%	81.2%	50.2%
	水 洗 化 戸 数 率	81.4%	73.7%	100%	100%	81.2%	50.2%